



こんにちは

No.54 2011.10.16

文京区議会議員

38歳

金子てるよし

日本共産党

JCP 文京 青年・雇用・子育て相談室長



連絡先

区議団控室 文京区春日 1-26-21 区役所内 ☎5803-1317
 小竹ひろ子事務所 文京区白山 1-26-18 桜井ビル2階 ☎3815-9301
 金子事務所 文京区根津 1-19-14 ロウ盛ビル1階 ☎3828-8830

根津小の 落ち葉堆肥から

国の暫定規制値を超える放射性セシウムを検出

区は4日、根津小の落ち葉の堆肥から1kgあたり一四八八ベクレルの放射性セシウム(堆肥の上五〇cmの空間放射線量は0.22マイクログラム毎時)が検出されたと発表しました(九月二十七日測定)。区は堆肥をブルーシートで覆い子どもが「落ち葉に直接触れることのないよう注意喚起」し、堆肥の使用・製造中止を指示

しました。今回各校で作っている落ち葉堆肥について1箇所だけ測定したものです。が、他校の堆肥や落ち葉、植え込み等でも放射線測定を行う必要があるのではと考えます。

原発撤退こそ

同時に実施された保育園・幼稚園四五カ所の砂場の測定結果について区は「0.08〜0.18μSv/hであり、七月一日の高さ五〇cmにおける園庭の測定値(0.06〜0.17μSv/h)と同様の結果(砂場の上、五〇cmでの測定値であり「直ちに何らかの対策が必要であるとは言えない」との見解を公表しました。しかし、0.24μSv/hの値を示した久堅保育園では砂場の砂の一部入れ替えを行ったこともわかっており、測定と除染対策を一気に強化すべきではないでしょうか。

放射線の危険・不安は事故から半年経っても消えるどころか対策の強化がますます求められる状況です。こんな危険な原子力発電に依存しない自然エネルギー社会をめざすことが必要です。



ブロック塀等の整備費用の助成制度を創設

大地震の際にブロック塀等の倒壊を予防し、安全性が確保されるよう、危険なブロック塀の撤去及び整備費用の一部を助成する補正予算が組まれました。助成期間は3年間です。

助成対象		助成金額	
塀の撤去	石・コンクリートブロック造	高さ0.5m以上1.5m未満	1㎡当たり 5,000円
		1.5m以上2m未満	7,000円
		2m以上	10,000円
	スチール・アルミ・木製等	0.5m以上1.5m未満	3,000円
		1.5m以上2m未満	5,000円
		2m以上	7,000円
塀の設置(助成対象は撤去した延長を限度)	石・コンクリートブロック造	高さ0.5m以上1.5m未満	1㎡当たり 10,000円
		1.5m以上2m未満	20,000円
		2m以上	25,000円
	スチール・アルミ等	0.5m以上1.5m未満	7,000円
		1.5m以上2m未満	10,000円
		2m以上	15,000円

◎ちよっと寄り道 53)

区内の保育園の中にはベランダや屋上に砂場がある所が三カ所あるそうですが、そこでは放射線測定は実施されません。理由を聞く「地面にある砂場を測定対象にしている」からだそうです。区民の不安に違いはないのに納得しにくいハズです。



「生活相談会」のお知らせ
事前連絡を頂けると幸いです。

一〇月二六日(水)午前一〇〜一二時 金子事務所にて

ご案内第4回「卓球を楽しむ会」

10/31(月)午後6時半〜8時半

会場：アカデミー向丘1F(向丘2-5-7) 3813-7801

参加費：500円(学生300円) 申込み 3815-9301

【主催】卓球を楽しむ会 文京区日本共産党後援会

金子てるよしのブログ <http://terukaneko.exblog.jp/> (携帯版) <http://mblog.excite.co.jp/user/terukaneko/>
「こんにちは 金子てるよしです」バックナンバーは <http://www.terukaneko.jcp-tokyo.jp/>

文京新聞 文京新聞社発行 10月号外 文京区根津2-34-10 日本共産党は金子輝慶の政策などを次の通り発表しました。



案内図

不登校

交番



根津小学校

金子事務所

根津小学校